

## マイスペースについて

場所：南町5丁目4-12

(丸山通りを丸山陸上競技場の方向に向かい、手前のデイセンター「すずらん」さんの看板を右折。下記地図参照)



開設：月、水 9:00~14:00

連絡先：開設時間内の直通電話  
090-4771-0082



メール：2022myspace@gmail.com

右のQRコードを読み込み、アドレスをコピーしてお使いください。

## 11月の開設日

11 November 2022						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30	31	1	2 12:00~14:00	3	4	5
6	7 9:00~14:00	8	9 9:00~14:00	10	11	12
13	14 9:00~14:00	15	16 9:00~14:00	17	18	19
20	21 9:00~14:00	22	23	24	25	26
27	28 9:00~14:00	29	30 9:00~14:00	1	2	3

寒くなりましたね。早起きが得意な私でも、起きる時間が少し遅くなり、起きる際も少々気合が必要になってきました。

さて、今から三十年近く前の話です。ヤッチという生徒がいました。中一でしたが、たとえば漢字は小学校二年生くらいしか読み書きができない子どもでした。これは大変だと思い、小学校一年生からの漢字を毎朝小テストで取り組みました。翌日の小テスト分を宿題にしましたが、その宿題もしないので、なかなか合格できません。仕方がないので、放課後残して練習をさせていました。ある時、保護者と面談した際、「あれほど学校が楽しいと言っていたのに、最近学校に

行きたがらないけど、何が原因だろう？」と言われてきました。間違いなく漢字の小テストです。困りました。小学校の漢字の読み書きくらいできるようにしてあげたいと思っていました。ヤッチにしてみればただの苦痛でしかなかったようです。どうしようか、次の策に困っていたところ、図書室で真剣に本を読んでいるヤッチを見つけた。近くに行つて見ると、四分の三くらいが絵で、絵の下にほんの少し文章が載っている「日本昔話」でした。「ヤッチ、漢字の宿題をやめて、これを家で一つずつ読むっていう宿題だったらやる？」と聞いたところ、うれしそうに「うん、やる」と言

いました。翌日から、「昨日読んだ内容を毎日私に教えてくれる?」「物語の内容を、一行でいいから文章で書いてこられる?」「物語に出てくる漢字を使える?」と少しずつ変えていきました。いつも喜んで「うん、やる」と言つて、その宿題は欠かさずやってきました。

子どもの将来を考え、必要と判断したのだからやって当たり前と考えるのは、教師の傲慢(ごうまん)だと思いました。その後の私の教師としてのスタンスに大きな影響を与えた出来事でした。教えてくれたヤッチには感謝です。

